

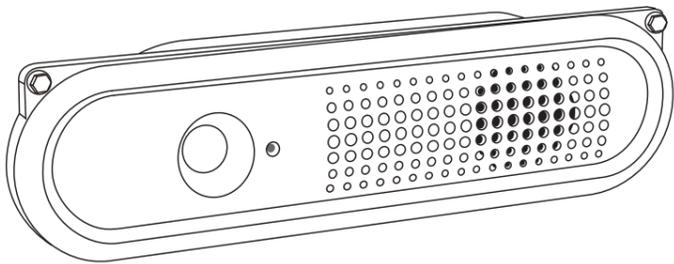
TALK NAVI II

赤外線センサー式録音再生機

取扱説明書

屋内・屋外兼用

881-86



このたびは本商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

*本商品は盗難・災害・事故などを防止するものではありません。万一発生した盗難・災害・事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

主な機能

本機は受動型赤外線検知方式による音声等の録音・再生機器です。
検知エリアに人が入り、体温から放射される体温を検知し、あらかじめ録音したメッセージを自動再生します。
録音は繰り返し書き換えが可能で、最大 10 秒間までのメッセージを 1 つ保存出来ます。
*人以外にも検知エリアを発熱した物体が移動する場合や、本体に振動、電波や静電気、急激なエネルギー変動、その他の影響を受けてセンサーが作動し録音した音声を発生する事があります。

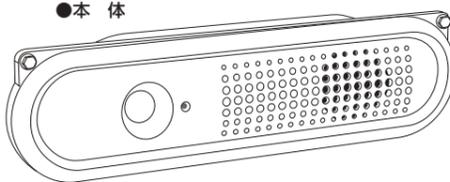
1

セットの内容

注) 開封後は必ず中身をご確認下さい。

●取扱説明書(本書)

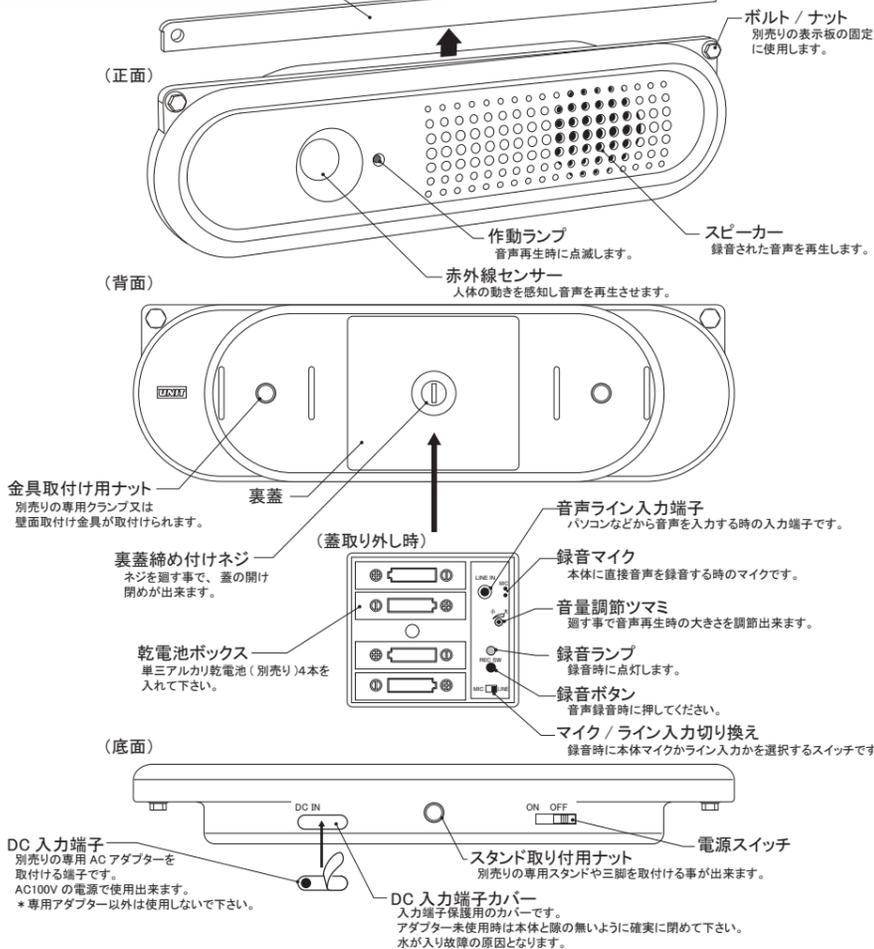
●本体



*乾電池は別売りです

各部の名称と機能

目隠し用バー(表示板取り付け時は外して下さい)



2

使いかた

①電池の挿入

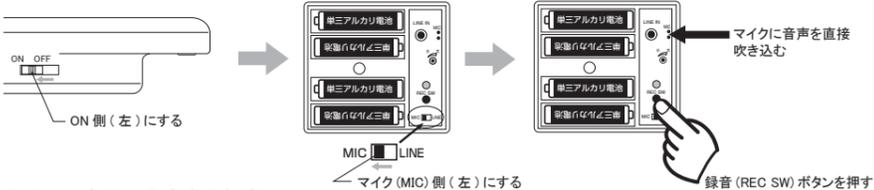
- 本体下面の電源スイッチが切れてる(OFF)事を確認して下さい。
- 本体裏面の裏蓋のネジを廻し、蓋を外して電池ボックスに単三アルカリ乾電池(別売り)4本を電池ボックス内の表示に従い(+)(-)を間違えない様に正しくセットして下さい。



■録音方法は2通り(本体マイク/ライン入力)の方法があります。
お客様のご使用状況に合わせて以下の②または、③の手順で録音して下さい。

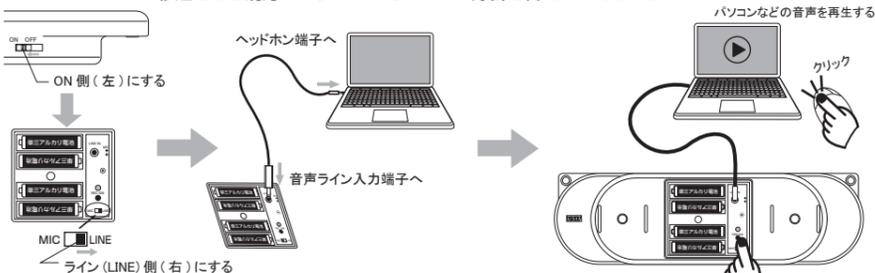
②本体マイク入力による音声の録音

- 本体下面の電源スイッチを入れる(OFF側にする)。
- マイク/ライン入力切り換えスイッチをマイク側(左)にする。
- 録音ボタンを押し、同時に(MIC表示の穴)に向かって直接しゃべりかけ録音して下さい。録音ボタンを押すと録音ランプが点灯します。録音終了したら録音ボタンを離して下さい。ボタンを録音途中で離すと正しく録音出来ません。
*録音可能な音声は最大10秒間です。
ランプは10秒過ぎると消灯しますので、それまでに録音を終えてください。



③ライン入力による音声の録音

- 本体下面の電源スイッチを入れる(OFF側)にする。
- マイク/ライン入力切り換えスイッチをライン側(右)にする。
- 別売りのラインコードを使用し、パソコンなどの音声(ヘッドホン)出力端子と音声ライン入力(LINE IN)端子を繋いでください。録音ボタンを押し同時にパソコン側の音声を再生して下さい。録音ボタンを押すと録音ランプが点灯します。録音を終了したら録音ボタンを離して下さい。ボタンを録音途中で離すと正しく録音出来ません。
*録音可能な音声は最大10秒間です。
ランプは10秒過ぎると消灯しますので、それまでに録音を終えてください。

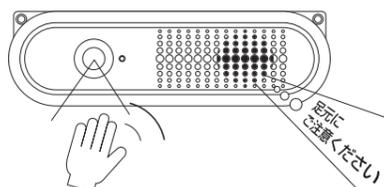


*録音メッセージは弊社ホームページからダウンロード出来ます。ぜひご利用下さい。
<http://www.unit-signs.co.jp>

3

④音量の調整

- センサーの前に手などをかざすと録音された音声が再生されますので、音量調節ツマミを廻してお好みの音量に調節して下さい。
- 音量が設定出来たら、電源を切り裏蓋をネジでしっかりと固定して下さい。(蓋と本体に隙間や緩みがあると、水などが侵入して故障の原因となりますので確実に締めてください)



⑤音声の再生

- センサーが対象物(人)に反応する様に設置して下さい。
- 設置後に電源を入れてください。
センサーの前を人が横切るとセンサーが反応してあらかじめ録音したメッセージが1回再生されます。



⑥音声の消去・再録音

- 録音された音声を消去するには、無音状態の静かな場所で録音ボタンを1秒間押しして下さい。
- 再度録音もしくは別の音声を録音する場合は、②もしくは③の録音方法を行う事で、既に録音された音が消され新しい音声が録音されます。

⑦ご使用後

- ご使用後は、本体下面の電源スイッチをお切りください(OFF側にする)。また、長期間ご使用にならない場合は乾電池を外して下さい。

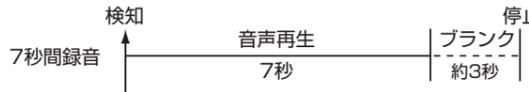
音声再生時間の説明

本機は最大10秒間までのメッセージを録音/再生します。繰り返し録音再生が可能です。

例-1 音声10秒間録音されている場合: センサーが検知後10秒間音声が再生され停止します。



例-2 音声7秒間録音されている場合: センサーが検知後7秒間音声が再生され、3秒のブランク(無音)後停止します。(ブランクの間も作動ランプは点滅します)



*本機はセンサーが検知すると、上記のパターンにて10秒間作動後に停止します。その後、センサーが再び検知する度に同じ動作を繰り返します。

4

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

警告

- ⊗ 水やお湯の中に浸けたり、バケツやホースなどで水をかけたりしないでください。
発火したり、感電したりしてケガや故障の原因となります。
- ⊗ 絶対に分解や改造などをしないでください。
感電などしてケガの原因となります。
- ⊗ 火やストーブのそばなど、高温の場所での使用、放置はしないで下さい。
発火したり、感電したりしてケガの原因となります。

注意

- ⊗ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
破損によりけがや故障の原因となります。
- ⊗ 浴室など水気や湿気の多いところでは使用しないでください。
故障の原因となります。
- ⊗ 電池は (+)(-) を正しく入れて下さい。
機器が正常に作動しなくなります。
- ⊗ 別売りの AC アダプターをご使用の際は、屋外や水気のあるところではご使用にならないでください。
感電、故障の原因となります。
- ⊗ 電池を入れたまま AC アダプターのご使用はおやめ下さい。
故障の原因となります。
- ⊗ センサー部を汚れたままにしないでください。定期的に固く絞った布などで清掃してください。
検知しにくくなり誤作動の原因となります。
- ⊗ センサー部を雨などで濡らしたまま使用しないでください。水滴を良く拭き取ってからご使用ください。
検知エリア外で検知がされるなど誤作動の原因となります。

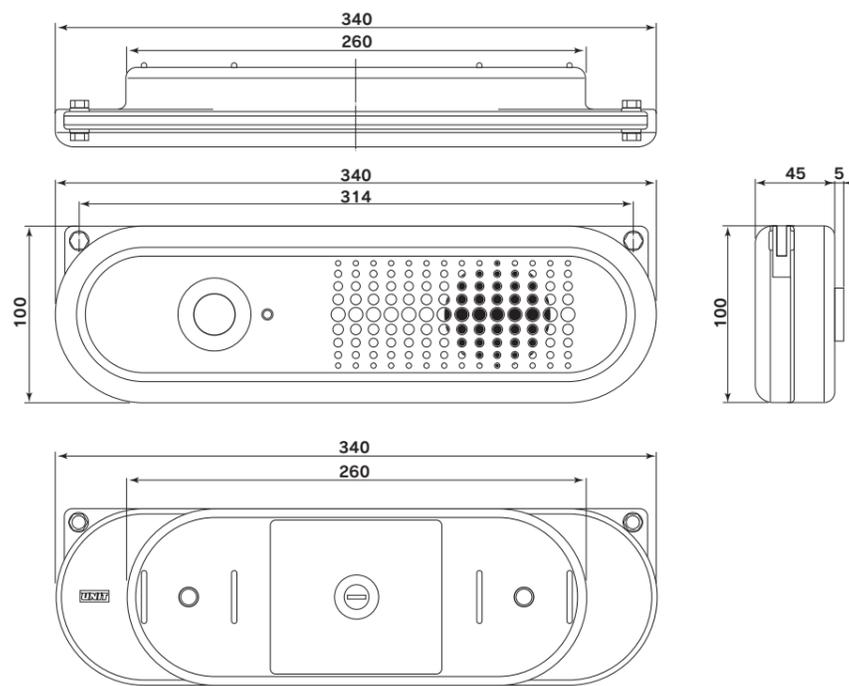
使用条件

- センサーは人体検知専用ではなく、赤外線による温度変化を検知しますので、人体以外の熱源が検知エリアを横切ったり太陽光や自動車のヘッドライト等が直接センサーに入った場合でも同様に検知し音声が再生される場合があります。また、検知エリアに人がいても動かなければ検知されません。
- センサーの検知感度は、人体またはそれに相当する熱源が1m/s (一般的な歩行速度) で検知エリアを垂直に横切った時、検知音声が再生される様に調整されています。ただし、人体又は熱源の温度が周囲の温度と約4 ±1℃以上の差があることが条件です。
- 設定した時よりも再生音が小さくなったりしたら、乾電池を交換してください。音が出なくなった状態でそのまま放置しておく、乾電池の液漏れにより機器が破損する原因にもなります。
- 本製品は水が侵入しにくい防雨構造です。完全防水ではありませんので雨以外で水圧のかかる場所での使用はしないでください。台風などの豪雨の時もご使用及び設置はお止め下さい。
- 逆に使用しますと本体内部に水が侵入し破損の原因になりますので、天地を間違えない様に取付けしてください。
- 振動により誤作動する (本体が揺れてセンサーが検知した状態になる) 場合がありますので振動の起きにくい場所にしっかりと固定してください。
- 検知体や周囲の環境温度によって検知距離は変化します。

5

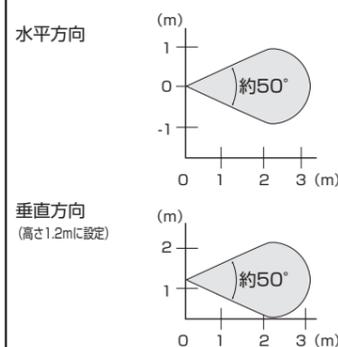
製品仕様

■寸法図 (mm)



項目	仕様
使用場所	屋内・屋外(乾電池使用時)
防水性能	防雨構造
電源	単三アルカリ乾電池×4本 又はAC100Vに専用アダプター(別売り)に対応
電池寿命	連続使用時間1200時間
サイズ	100×340×45mm厚(背面突起除く)
重量	600g(乾電池除く)
動作温度範囲	-10℃~40℃
保存温度範囲	-10~50℃
検知方式	受動型赤外線検出方式
検知エリア	センサー検知エリア図参照
音量	ボリューム可変 最小0~最大80db(1m前方)
録音方式	本体内蔵マイク / ライン入力
録音時間	最大10秒間
本体材質	ABS樹脂

<センサー検知エリア図>



* 検知体や周囲の環境温度によって検知距離は変化します

6

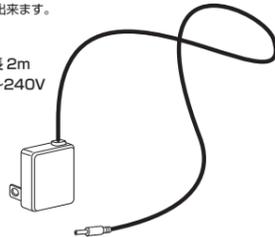
オプション (別売り) 品のご案内

トークナビII ACアダプター

・ AC電源にてご使用出来ます。

881-861

サイズ : コード長 2m
入力電圧 : 100V~240V



⚠ ACアダプターは、屋外や水気のあるところではご使用にならないでください。浸水により故障の原因となります。

表示板 / 本体上部に標識などの表示を取付けられます。

881-99

サイズ : 200×450×5 mm厚
材質 : アルミ複合板
カラー : 白(無地)

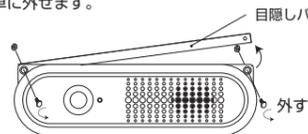
* その他文字入りの表示板もご用意しております。
特注にて文字入れも承ります。詳しくはお買い上げの販売店または、弊社までお問い合わせください。



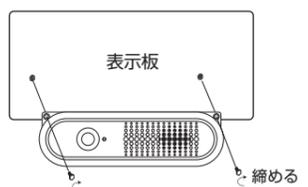
専用表示板の取付け方法

- トークナビII本体には、予め目隠しバーがセットされています。
表示板を取り付ける場合は、ボルト・ナットを一度外し、目隠しバーを本体から取外してから、表示板を差込んでボルト・ナットで固定して、ご使用ください。
* バーは保管してください。

- 側面からリブの左右のどちらかを親指等でせり上げると簡単に外せます。



- 溝に表示板を差込んで、表示板下部の穴をトークナビIIの穴と合わせ、ボルト・ナットで固定してください。

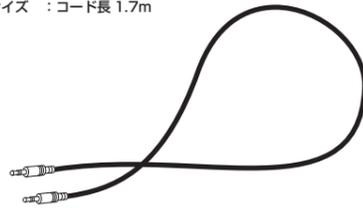


トークナビII ラインコード

・ パソコンなどからの音声入力に使用します。

881-862

サイズ : コード長 1.7m



伸縮式スタンド

881-65

サイズ : 305φ×680~
1100 mm H 伸縮式



三脚

881-701

サイズ : 使用(開脚)時 1465φ
×1229~2034 mm H 伸縮式



受け皿

387-22

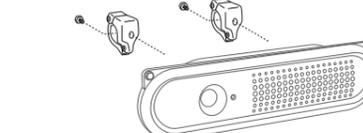
固定ボルトセット

881-711

穴空きクランプ 2個組 / 現場などの単管パイプに取付けられます。

305-514

単管径 48.6 mmφ用 ×2個 (固定用ボルト M10×12 2本付)
材質 : 鉄(クロメートメッキ)



トークナビII 壁面取付け金具

881-87

サイズ : 200×450×5 mm厚
材質 : 鉄(シルバー塗装仕上げ)
固定ボルト2本、壁面取付プラグ・ネジ各3本付



7

故障かな?と思った時は

● 次の点をもう一度お調べ下さい。

症状	点検するところ	処置方法
作動しない (音声がでず、LEDも点滅しない)	電源スイッチがOFFになっていないか。	●電源スイッチをONにする。
	電池が正しく入れているか。	●電池を正しく入れる。
	電池が消耗していないか。	●新しい電池に交換する。
	ACアダプターが正しく、本体に挿入されているか。又はプラグがコンセントに差し込まれているか。	●正しく、しっかりと差し込む。
録音出来ない	検知対象(人の体温)と周囲の環境温度差が約±4℃以上ないか。	●検知物体と周囲の環境温度差が±4℃以上ある場所で使用する。
	マイクとラインの切り換えスイッチが正しいか。	●録音方法に合わせスイッチを切り替えてください。
メッセージが正常に再生されない (LEDだけ点滅する)	録音ボタンを押しているか。(作動ランプが点灯しているか)	●録音ボタンを押し続けて録音する。(録音中は手を離さない)
	音量が最小になっていないか。	●音量ツマミを返し音量を調節する。
人がいないのに音声が再生される	電池が消耗していないか。	●新しい電池に交換する。
	電池はアルカリ乾電池を使用しているか。	●アルカリ乾電池に交換する。
人がいないのに音声が再生される	周囲に動物など、人の代わりになる様な物体が動いていないか。	●対象物を排除するか、設置する向きや場所を変更する。

TALK NAVI II 品質保証書

- 1 本取扱説明書の注意書に従った、正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無償修理、または交換致します。
- 2 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
* 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷が認められた場合。
* お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
* 納品後の移動、輸送または什器備品等との接触による故障及び損傷。
* 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷。
* 本書の提示がない場合。
* 本書にお買い上げ年月日、お客様名、の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 3 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 4 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お買い上げ日	年 月 日	保証期間(お買い上げ日より)	1年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒0000-0000	電話番号	- -

8